

みんなでもっと“もったいない”
食品ロスを減らそう!!

しづかわ — No.11 —
フードラブ協力店

渋川29バル



店長
田中 毅さん

渋川29バルは、平成28年に創業した洋食居酒屋です。以前は県外で飲食店をしていましたが、地元の群馬県で店を開きたいと思い、始めました。肉は、赤城牛や上州もち豚など地元の食材を使っています。土・日曜日には、串焼きのキッチンカーを出店しており、市のイベントや道の駅などで販売を行っています。

当店は、フードラブ協力店として、食べきれなかった料理を持ち帰れるように、持ち帰り用のパックを用意しています。また、ステーキは100gごとに提供できますので、食べる量に合わせて注文が可能です。

宴会のご利用も承っています。メニューや金額、時間などは、ご希望に合わせて調整できますので、お気軽にご相談ください。



おすすめの品(税込価格)

- 赤城牛サーロイン (200g)2,480円
- USハラミ (200g) (写真)1,560円
- ガーリックシュリンプ1,280円
- から揚げ(上州もち豚コース)750円

渋川(東町)2073-22
(東平ビル1階)
電話 /26-2986
営業時間 / 午後5時~11時
定休日 / 月曜日

しづかわフードラブ協力店は食品ロス削減に協力する市内業者です。登録は環境森林課(☎2114)へ。

表紙の写真

3月3日に、新しい渋川市美術館・桑原巨守彫刻美術館が市役所第二庁舎内にオープンしました。開館式典には、招待者や市民など約300人が参加し、美術館のロゴマークの基になった「つながり ひるがる 輪」のレリーフが披露されると、大きな拍手が送られました。今後、新美術館は、人と芸術、文化、地域などをつなげ、広げる拠点としての役割を担っていきます。



▲当日の様子をこちらから確認できます

発行 渋川市 総合戦略部 政策戦略課
〒377-8501 群馬県渋川市石原80
TEL0279@2111 FAX0279@6541
https://www.city.shibukawa.lg.jp/
印刷 シヤーマーナル印刷

この広報紙は自然保護のため再生紙を利用し、環境にやさしい植物油インキを使用しています



我が家の Vol.60
ペット自慢



うた
(3歳)



ゲンキ
(14歳)

家に来て半年!うちの子になんてくれてありがとう♡
諸田 隆也さん(吹屋)

みんなを癒やしてくれる、人気者です。
吉澤 正一さん(赤城町上三原田)

防災無線の自動音声電話番号

☎0800-800-7373

市公式LINEアカウント
で市の情報を配信



「マチイロ」で
広報しづかわを配信

